

2022年度（第23期）事業報告（案）

理事長

諸情勢報告

令和4年度（2022年4月1日から2023年3月31日）の主たる事業活動のパソコン教室は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、教室関連スタッフの皆様のご努力で受講者数は4,284名（前期比1,791名増）、教室受講料収入は360万円（前期比150万円増）となりました。

一方、国からの新型コロナウイルス関連支援金を100万円受領することができました。

費用面では、NPO法人創設20周年記念事業に13万円、通常経費の他コロナ感染防止対策費及びパソコン教室機器等の充実のための費用19万円を支出しました。第23期の収支は、45万円の益となりました。

また、恒例の会員相互の懇親・交流行事である秋の「文化祭」と今年2月の「会員交流会」は今期も、コロナ禍のため中止せざるを得ませんでした。

一方、新型コロナウイルス感染対策に万全の注意をはらいながら、「街歩き」や「サロン井戸端」を実施したり、なんでもサミット「ペシャワール会・アフガンのその後」、「そば打ち体験」など、また賛助会員様の企画「バスツアー」を開催、世話役の皆様のご努力で多数の方がたの参加を頂き、会員の懇親・交流にも活気を取り戻すことが出来ました。

来期も、福岡市後援「いきいきパソコン教室」を開催すると共に、受講者の皆様の新しいニーズに応えた「オンライン授業入門」なども開講し、事業収支改善に努めたいと思います。

併せて、10月から新しく開講しました総務省主導の国家プロジェクト高齢者デジタル活用支援活動事業の「スマホ特別講座」を、市と連携しながら引き続き開講して参りたいと考えております。

会員の皆様に「入会してよかった！新しい友だちもできた！毎日が楽しい！」と喜ばれるシニアネット福岡づくりに、会員の皆様、賛助会員の皆様の協力を得て、執行部、部局スタッフ一同ワンチームになって力を合わせ、会業務運営に取り組んで参る所存であります。

会員の皆様のシニアネット福岡の事業活動への積極的な参画、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

以下、各部局から事業報告をいたします。

以上

2022年度（第23期）事業報告（案）

事務局

以下の通り活動報告を致します。

1. 2022年度末の会員数並びに賛助会員数は以下の通りです。

会員数	277名	(前年度 282名)
賛助会員数	16社	(前年度 17社)

年度の移り変わり時点で継続された正会員は220名（対前年比14減）でした。
年度内の新規加入者は、コロナ禍中ではありましたが、57名でした。
賛助会員は対前年比1社減の16社となりました。
2. 今年度の理事会は6回開催しました。
3. 正副理事長会は、原則として理事会を開かない月に開催しました。
更に必要事項発生の都度、開催しました。
4. コロナ関連支援金の申請を行い、4月に支給されたことによって、スムーズな運営が出来ました。
5. 福岡市長宛てに2023年度の大名教室「いきいきパソコン教室」の名義後援の申請を12月に行い、1月に承認されました。

以上

2022年度（第23期）事業報告（案）

広報部

以下の通り活動報告を致します。

広報部は主として以下の広報活動を行いました。

1. 季節毎の第三土曜日に、新入会員のためのオリエンテーションを開催しました。

理事長の歓迎挨拶、パソコン教室事業部長及び講師並びに同好会代表の方に参加して頂き、シニアネット福岡の概要、同好会活動の紹介、パソコン講座の内容と受講の方法などを解説していただきました。

ウイルス対策やQ&Aなど、会員に役立つコミュニケーションとPRを図り、新入会員の入口の門戸を広げる活動を重ねてきました。

本年度は「新型コロナウイルス」の感染拡大の影響で、8月に予定していたオリエンテーションは中止となり、年3回の開催となりました。

本年度の参加者は8人（男性4人 女性4人）であります。

また「オリエンテーション報告」を開催の都度、解りやすく纏めて会員の皆様に f u k - m l にて配信し、広報活動に努めました。

2. 会員の活性化を主旨としてコロナ禍中、安全対策を取りながら開催された「よか会」「なんでもサミット」「賛助会員様の1泊旅行」などが会員同士で集まる機会が無かった時期に久しぶりの交流の場になっていました。

これらの模様を広報部ブログ「ざ・こうほう」に投稿したり、

f u k - m l にて配信したりして、広報活動に努めました。

以上

2022年度（第23期）事業報告（案）

交 流 部

以下の通り活動報告を致します。

(1) 会員交流部

今年度も昨年同様、コロナ禍のために、秋の文化祭及び2月の会員交流会は、中止せざるを得ませんでした。

(2) よか会渉外部

同好会・愛好会の窓口として、以下の活動を行いました。

月	歩こう会	写楽（撮影会）	文芸サロン	よ か 会
4	花見 21名 （舞鶴公園）		第5回例会 7名	なんでもサミット 「鬼瓦のあれこれ」20名
5				・玄界島巡り 25名 ・町歩き 18名 （西公園エリア）
6		多久市街 14名		・町歩き 29名 （志賀島エリア） （町歩きは終了）
7	飾り山笠巡り 11名		第6回例会 7名	なんでもサミット 「博多人形物語」13名
8				
9	くじゅう花公園 22名			なんでもサミット 「シニアの旅」14名
10		若松グリーンパーク 14名	第7回例会 7名	長崎グリーンツーリズム （一泊旅行）6名
11	環境芸術の森 18名	下関寺社巡り 14名		柚の里 紅葉散策 23名
12				
1	三社詣り（警固 水鏡・櫛田）22名		第8回例会 6名	サロン井戸端 15名 ランタンフェスティバル 8名
2				なんでもサミット ・そば打ち体験 15名 ・ペシャワール会 31名
3	花見バスハイク （秋月・甘木他） 23名	春桜撮影会 草場川・田主丸 14名		花見（舞鶴公園）13名

以上

2022年度（第23期）事業報告（案）

ホームページ部

以下の通り活動報告を致します。

シニアネット福岡の広報及び活動の総括として、ホームページを作成し、メンバー相互の連携、外部への活動の広報ツールとして活用しました。

また内容の更新・管理活動を実施、常に新しい情報の発信に努めてきました。

1. 定例的業務

(1) シニアネット福岡の主要活動のPC教室運営に関連して、講座スケジュールの更新業務、講座の紹介・PR（パンフレットでのリンク紹介）等を行ってきました。

(2) 活動が活発になってきた「同好会」活動の状況をまとめ、主催者作成ブログ等をページ上にリンク紹介し、活動の活性化に寄与しました。

(3) 行事、総会等のお知らせ、今年は特にコロナ状況下での講座開講・休講等をきめ細かく「小窓」部分でのお知らせを行ってきました。

(4) 「会員の広場」のホームページ、アルバム等のリンクや皆様への紹介をしてきました。特にリンク切れ等の確認・更新作業を行いました。
また最近の投稿減少に対する対策として、参考作品を紹介リンクしてきました。

(5) 活動にご協力いただいている「賛助会員」様のリンク・更新を行いました。

2. 非定常、特定業務等

(1) 総会資料・次年度活動方針、予算等をPDF化し、公開資料として作成リンクしました。

以上

2022年度（第23期）事業報告（案）

パソコン教室事業部

以下の通り活動報告を致します。

1. 受講者及び受講料売上額

教室名	受講者数（人）	受講料売上額（円）
大名教室	4, 284	3, 601, 600

新型コロナウイルス感染が発生して3年目を迎え、前年のような「緊急事態宣言」は発出されなかったものの、感染拡大は依然として収まることにはなりませんでした。

このため、PC教室は従来通り万全の感染対策を徹底して講座運営に務めました。しかし、受講者数は伸びを見せることはなく、目標達成はできませんでした。なお、福岡市と連携しスマホ講座を開講し、マイナンバーカードに係る各種行政申請などを推進しました。また、オンライン講座としてズーム講座を実施し、好評を得ています。

2. パソコン教室環境改善等

本年度は新型コロナ感染対策及びWindows10が2025年でサポートが終了するため、Windows11を1台購入しました。

3. 開講講座数及びスタッフ数（令和5年3月現在）

教室名	講座数	担当スタッフ数（人）
大名教室	15	36

以上